



第87号

あゆみ



NPO 法人ユーアイやちよ  
 276-0034 八千代市八千代台西 8-16-1  
 TEL047-482-4109 FAX047-482-4179  
 E-mail [ui-yachiyo@mocha.ocn.ne.jp](mailto:ui-yachiyo@mocha.ocn.ne.jp)  
<http://ui-yachiyo.sakura.ne.jp/>

## 特定非営利法人ユーアイやちよ 2021 年度総会開催

2021年5月22日(土) 出席者52名(本人出席3名・書面表決者及び委任状出席49名)  
 コロナウイルス感染予防のために、最小限の本人出席にとどめて行われました。

総会では、網干代表から下記の2議案が上程され、議案に関する審議が行われ、原案通り承認可決されました。

### 【第1号議案】

2020年度事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録承認の件

### 【第2号議案】

役員改選の件について

また、新年度のスタートを期して、当法人の活動に係わる会員全員で、『NPO法人ユーアイやちよの理念』『活動方針』を改めて確認し活動に取り組むこと決意したところです。

つきましては関係者の皆様にも、ご理解とご協力、ご支援を宜しくお願いいたします。

### NPO 法人ユーアイやちよ 理念

当法人は、制度事業、制度外事業、及びボランティア活動を通して、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりに努めます

### 活 動 方 針

1. 利用者さんのその人らしさを大切にし、心温まるサービスを心がけます
2. 日々、研鑽に努め、知識と技術を習得し、自立支援のスキルを高めます
3. 法令と基本ルールを遵守し、個人情報保護に努めます
4. 地域で必要とされる活動を考え、行動するよう努めます

## 賛助会費をありがとうございます！！(賛助会員の協力について)

今年度も下記の皆様から賛助会費を頂きました。大変ありがとうございます。

賛助会費は、「地域支援費(傾聴ボランティアや小さなお手伝いの活動費)」及び「移動サービス(福祉有償運送)に使用する福祉車両の整備費」等に活用させていただきます。

石上久美子様 石上直之様 大澤公代様 太田嘉代子様 八千代西郵便局様

篠原智子様 降旗富貴子様 安藤浩様 伊東睦子様 オーケーサービス様

松下やえ子様 八千代美香会様 勝田台ケアセンターそよ風様 石垣クニ子様

松本清様 八十川トシ子様 (有)アールコーポレーション 塩塚トモ子様

島津誠治様 豊田たみ子様 松井秀雄様 宮崎順子様 (5月あゆみ掲載以後の方々)

引き続き、賛助会員としてのご協力、ご支援をお願いいたします。

お電話を頂ければお伺いします。なお振込み頂ける場合は、下記口座をお願い致します。

\* 振込先：千葉銀行新八千代支店(普通) 3266357

\* 口座名義人：特定非営利活動法人ユーアイやちよ 代表 網干 勝





## 明るく頑張れ「明日を生きる！」

菅原 悦子

『生きるってことは、いい時ばかりじゃない。辛いことの方が多いと思う。だけど辛いのは自分だけじゃなかった。』と、昔(?)お父ちゃん、お母ちゃんからも言われている。

また、『80歳になっても、少しでも明るく生きるのだよ!』と、懐石料理店を営んでいた時、お客様から言われました。『人間の幸せは、忘れられる事!』、『おねさん! 70歳過ぎたら人生はオマケ、もう一つの人生の始まり,始まりてなわけ!』、『「見ている人は、見ているよ!」』とも…。

令和2年12月に、自宅で看取った主人のこと、ユーアイさんのお陰、スタッフ、皆様のお陰で大変々々助かりました。主人も私も感謝々々です。主人の最期は、メロンを一口食べて亡くなりました。とても良い顔でした。そして私は、主人のお陰で、50年もお店を続けられました。幸せです。しかし、どんな仕事でも最後は男の人の“力”だと言うことを毎日々々つくづく思いました。私は主人、「廣ちゃん」のお陰で、本当に幸せでした。勿論、「廣ちゃん」も幸せと想ってくれていると思います。

【現在、そしてこれからの自分へ!】

ジムに行く時、足をぶつけて転ぶ。スタッフの人が助けてくれました。目下、整形外科に通院中です。また、足の水を抜くのはいつも痛いけど、医院のスタッフが来て、手を握ってくれます。

「注意して、転ばないように『悦ちゃん』、「明るく頑張れ!」、

「明日を生きる!」とにかく、前だけ、前だけ向いて生活して行こうよ「悦ちゃん!」



### 【菅原悦子さんの紹介 (椎名)】

御本人は、昭和16年生まれ、幼少期の疾病から少し脚長差があり、歩行バランスに支障(要支援2)があった。

ご主人の廣光さんは板前さん、ご夫婦で神楽坂の懐石料理店を経営していたが、平成17年にご主人が脳梗塞で倒れ、半身まひ・言語障害の後遺症の為、八千代市で療養生活。その時からユーアイの居宅、訪問、移送、制度外サービス等を利用。

悦子さんは、その後も6年お店を続けながら、週末は八千代台でご主人の介護をされる。平成23年からは、ずっと八千代台でご主人の介護。

### 「コロナ禍も変わらぬヘルパーサービス」

訪問介護員 鈴木 初子

昨年2月からのコロナ感染で、他人の一挙一動が気になります。人との関わりは、受け手によって善にも悪にも解釈出来ます。「神経過敏」です。基本の三密は勿論、自分の体調を今まで以上に気に掛けなければと思いましたが、結局は、私自身は、基本を守ることで、あまり過敏にならず、切り抜けてきたように思いました。



私にとって介護の仕事は、自分も近い将来介護のお世話になるやもしれません。最近読んだ本ですが、あるお寺の僧侶曰く、『一日を一生と違って過ごさなさい。朝目が覚めた(生まれたら)新しい一日が始まる。昨日の悩みも、朝の目覚めで、別の考えが浮かぶ』、人は文字通り支えあって生き行きます。寂しい時、辛い時など、誰かとおしゃべりすると気分が変わります。コロナ禍では、手紙や電話で他人との関わりを持ちましょう。

コロナ禍は、ワクチンが行き渡るまで続くのでしょうか!でも、暗いトンネルは必ず抜けられます。



## 「気象病とは…」ご存知ですか？

山崎 タキヨ

今年5月初旬から酷い顔面のかぶれで皮膚科を受診。急に強くなった紫外線や環境汚染、1年以上続くマスク生活などが、ストレスとなり体の疲れた時に出る症状でしょうと診断される。しかしその後、身体のだるさが酷く、意欲や気力も低下。日中の仕事にも支障があるほどだった。ところが6月に入った頃から、嘘のように気力も戻りました。あれは何であったのかと不思議に思っていたところ、テレビから『気象病』というキーワード！ 皆さんは、こんなことはありませんか……。



## 【気象病】(ウィキペディアより)

メカニズムの詳細は不明であるが、気圧や気温、湿気などの急激な変化に人体が対応しきれないことに原因がある。具体的には内耳など気圧を感じるセンサーからの信号により、自律神経のバランスが交感神経優位となり、それがストレス刺激となって様々な疾患のメカニズムを惹起するという考えがある。気圧の低下で人体の押される力が減り、血管が拡張しやすくなるのが原因とされる。

## ～ ヘルパーのリレーメッセージ ～

微笑みの輪



## コロナ禍の中での移送サービスアレコレ

ドライバー 池田 二郎

コロナ騒動から1年半あまり、当初は暖かくなれば収まるだろう程度に考えていましたが一向に収束の気配が見えない状況が続いています。

移送の運転者としては利用者様を病院にお送りする役目柄、感染には特に注意を払う必要があります。そこで密室となる車内には、ビニルカーテンを取り付け、運転席と後部座席を仕切ることとしました。突っ張り棒にビニルを吊り下げる簡易なものですが、これには趣味の車中泊の経験を活かすことが出来ました。また、外部からのウイルスを持ち込まないように、ユーアイの事務所玄関に消毒液のスタンドを作成し、事務所の出入りに際し手指消毒に励んでいます。

最近の移送中の話題は、「ワクチン予約が出来なかった。」「かかりつけ医院に予約したが。9月頃になると言われた。」「子供に予約してもらった」等、様々な声を聴くことができます。それにしても、電話は繋がらない、まして高齢者のネット申込は、余りにもハードルが高いと感じております。隅々まで配慮されたシステムは、ないのだろうかと考えさせられます。

通院者は、自身の病状がどう変化しているのか常に不安が付きまとうものです。移送担当している私自身は、利用者様に余計な不安や心配を覚えることなく利用して頂き、更には普段胸の中に溜まったものを吐露して頂く場であっても良いのではないかと考えております。何よりも皆様から頂く「ありがとう」の一言が、私自身の明日への活力となっております。

これからも皆様から信頼されるよう、安全な移送を心掛けて参りますので宜しくお願い致します。

**私の生きてきた軌跡 皆様に支えられて**

小林 健一



私がユーアイやちよを利用し始めたのは、有償移送だったと記憶しています。学校や病院、千葉県庁などへ連れて行ってもらい、常に安全運転で優しく接して頂きました。また車中では、楽しく話をして頂きました。

その後時代は移り、重度訪問での入浴、居宅介護身体での入浴などを経験しました。時代と共に支援費支給制度、障害者自立支援法、障害者総合支援法など法律やサービス名は変わりました。高校生であった私は、今や38歳となりました。父親の死を経て、現在母子家庭です。これまでの人生の中で、多くの経験をしました。やりたくても出来ないことが多い自分ですが、手伝ってもらい経験出来たことも沢山あります。行って欲しいことを分かり易く伝えることや、感謝の心が大切だと思います。

今は専ら入浴支援で関わってもらっています。5時から6時半という忙しい時間に、長年に渡り多くの人に関わってもらっています。人は変わっても絶え間なくサービスを提供して頂き、本当に感謝しています。常に伝えたいこと対し、しっかり応えて頂き快適なひと時です。いつもありがとうございます。

私が年齢を重ねても地域で暮して行けるのは、地域に根差したサービスを提供し、関わってくださる多くの方々のお陰です。私自身も、私に係わって良かったと感じて頂ける人間でありたいと思っています。 これからも地域の中で感謝の気持ちを常に持ち、自分らしくいることを目指します。

**【行事報告】**

5/20 語らいパートナーの会 勉強会  
5/22 定期総会  
6/14～25 ヘルパー面談

**【今後の予定】**

7月 利用者アンケート  
7月 定例会（感染症予防・食中毒）  
7/15 語らいパートナーの会 勉強会

**【事務局からの連絡等】****☆ 健康診断は必ず受診！**

健康診断は必ず受け、健康診断終了後は、速やかに診断結果を事務局に提出ください。

**☆ 福祉有償運送のドライバーさんを募集!!**

福祉有償運送のドライバーを募集しています。ドライバーには、介護職員初任者研修以上の介護職の資格が必要ですが、講習費用は当法人が負担します。

ドライバーが不足し、利用者様からの移動サービス依頼も、お断りしなければならない状況が増えていきますので、ドライバー業務に興味をお持ちの方がいましたら、事務局までお知らせください。

**☆ 定例会の研修方法について**

7月の定例会から、メディアパスアカデミーのオンライン動画を活用した研修を取り入れます。最初は戸惑うと思いますが、パソコンでの視聴方法等お手伝いしますので、積極的に取り組んで下さい。



ユーアイの事務所の前に小さな花壇が出現（作成者は黒沼さん）

**ホームヘルパーを通して**

山崎 喜美子

ユーアイやちよに入職し、ホームヘルパー歴6年目に入ります。利用者さまとのご縁でサービスが始まり、何度も同じ利用者さまのお宅を訪問していると、だんだんと利用者さまとの縁が深まって行きます。

初めは初めは素っ気なかった方が、少しずつ心を開いて、ご自分のことを話してくれるようになったり、ポツリポツリと話して下さったり、そんな関わりから学ぶことや、気付かされるのが沢山あり、ホームヘルパーのお仕事にとっても魅力を感じています。私にとって、この仕事はやりがいがあり、天職かなと思っています。

また、六月からは事務のお仕事もお手伝いさせて頂くことになりました。まだまだ未熟で経験が浅いですが、目の前の仕事を精一杯やり、また感謝の気持ちを忘れずに頑張って行きたいです。  
これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

